

ひとくら

一庫ダム、最大流入時に約95%を貯留、通常操作以上の貯留により、ダム下流の河川水位を低減

淀川水系猪名川いながわの一庫ダムひとくら（兵庫県川西市一庫）流域では、台風11号の影響により、8月8日16時から雨が降り始め、その後の台風本体の接近に伴い、10日0時頃から風雨が強まり、10日10時からの3時間で89mm、特に11時からの1時間では38mmを観測するなど、10日17時までに総雨量で282mm（ダム流域平均雨量）を記録しました。

短時間で集中的な降雨により、猪名川の河川水位が急激に上昇し浸水被害が発生する可能性が高まったことから、兵庫県、川西市、猪名川河川事務所及び一庫ダム管理所では連携・調整し、通常の防災操作以上に貯留する操作を実施しました。

今回の防災操作により、一庫ダムでは最大流入量時に流入量（毎秒440立方メートル）の約95%となる毎秒約420立方メートルを貯留する操作を実施しました。

また、一庫ダムが無い場合と比べ、河川水位のピーク時において、ダム下流の多田院水位観測所（兵庫県川西市多田院）では最大約66cm水位を低下させたと推定しています。

防災操作：大雨により、ダムに流れ込む水の一部をダムに一時的にため込んで、ダムから下流に流す量を減らし、下流の川の水位を低減させる操作。

今回の発表は速報値であり、今後の精査により数値等が変わることがあります。

平成26年8月13日

独立行政法人 水資源機構 一庫ダム管理所
国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所

発表記者クラブ

川西市政記者クラブ

問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 一庫ダム管理所 所長代理 やすえ安江(ダム全般)
住所：兵庫県川西市一庫唐松4-1
TEL：072-794-6671（代表）

国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所 副所長 ふくおか福岡(河川全般)
住所：大阪府池田市上池田2-2-39
TEL：072-751-1111（代表）

台風11号に伴う出水と一庫ダムの防災操作について

淀川水系猪名川の一庫ダム(兵庫県川西市一庫)流域では、台風11号の影響により、8月8日16時から雨が降り始め、9日18時頃には一旦降雨は収まりかけましたが、その後の台風本体の接近に伴い、10日0時頃から風雨が強まり、10日10時から3時間で89mm、特に11時からの1時間では38mmを観測するなど、10日17時までには総雨量で282mm(ダム流域平均雨量)を記録しました。

この台風の降雨により、10日11時30分には流入量が洪水量(毎秒150立方メートル)に達したため、防災操作を開始しました。ところが、その直後40mm近い集中的な降雨により猪名川の河川水位が急激に上昇し浸水被害が発生する可能性が高まったことから、兵庫県、川西市、猪名川河川事務所及び一庫ダム管理所では連携・調整し、猪名川河川事務所長の指示によって、通常の防災操作以上に貯留し、ダム流下量を毎秒20立方メートルとする操作を実施しました。

今回の防災操作は、最大流入量時(10日13時20分)に流入量(毎秒440立方メートル)の約95%となる毎秒約420立方メートルを貯留する操作を実施しました。

この防災操作により、一庫ダムが無い場合と比べ、推定で河川水位のピーク時において、ダム下流の多田院水位観測所(兵庫県川西市多田院)では最大約66cm水位を低下させたと推定しています。

今回の最大流入時の貯留量毎秒約420立方メートルは、昭和58年4月のダム管理開始以来最大の防災操作となります。なお、防災操作は昨年の台風18号に次いで2年連続です。

一庫ダムでは、今後も治水・利水の両面でダム管理に万全を期し、ダム効果発現に努めて参ります。

防災操作:大雨により、ダムに流れ込む水の一部をダムに一時的にため込んで、ダムから下流に流す量を減らし、下流の川の水位を低減させる操作。

今回の発表は速報値であり、今後の調査により数値等が変わることがあります。

防災操作の概要

	流域平均総雨量	ダムへの流入量が最大となった時刻	同時刻におけるダムへの流入量	同時刻におけるダム流下量	同時刻におけるダム貯留量
一庫ダム	282mm	8月10日 13時20分	440m ³ /s	20 m ³ /s	420m ³ /s 1

1:一庫ダム管理開始以来、最大のダム貯留量を記録

管理開始(昭和58年)以降の主な出水の記録

順位	出水名	総雨量 [mm]	最大流入量 [m ³ /s]	最大流入時のダム流下量 [m ³ /s]	最大流入時の貯留量 [m ³ /s]
1	平成25年 9月 台風18号	293	468	148	320
2	平成26年 8月 台風11号	282	440	20	420
3	昭和58年 9月 台風10号	274	411	279	132

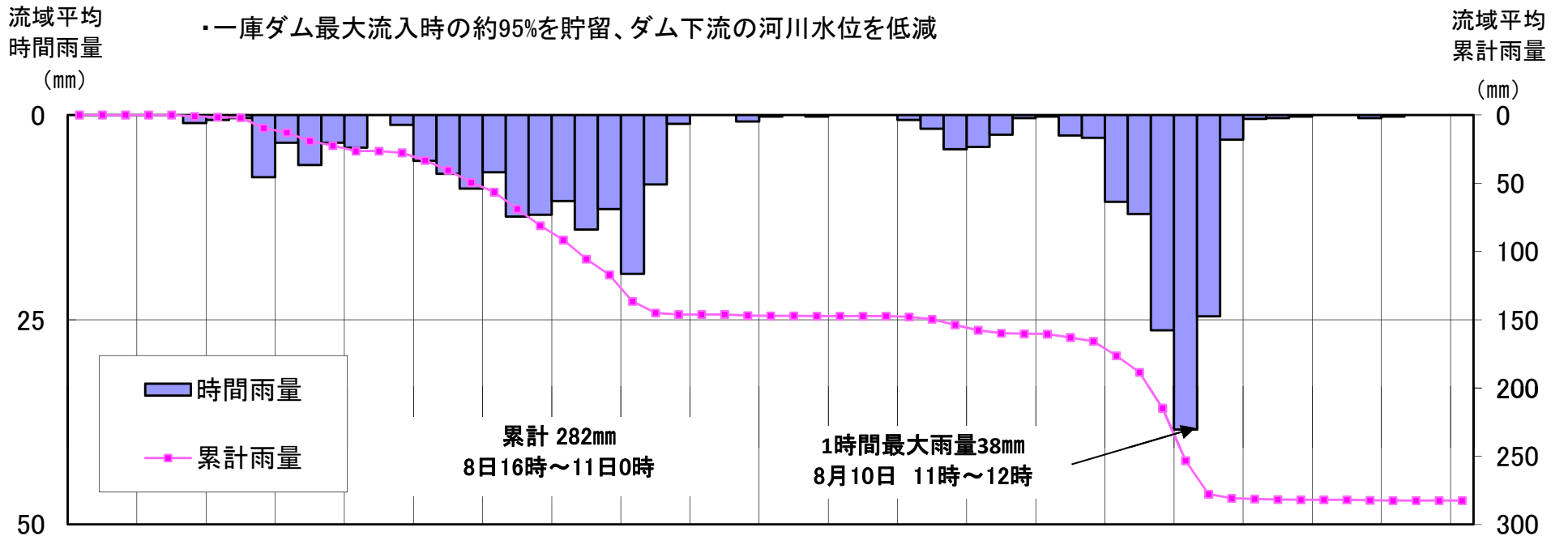


- 一庫ダム流域
(流域面積=115km²)
- 一庫ダム地点～小戸地点流域
(流域面積=195km²)

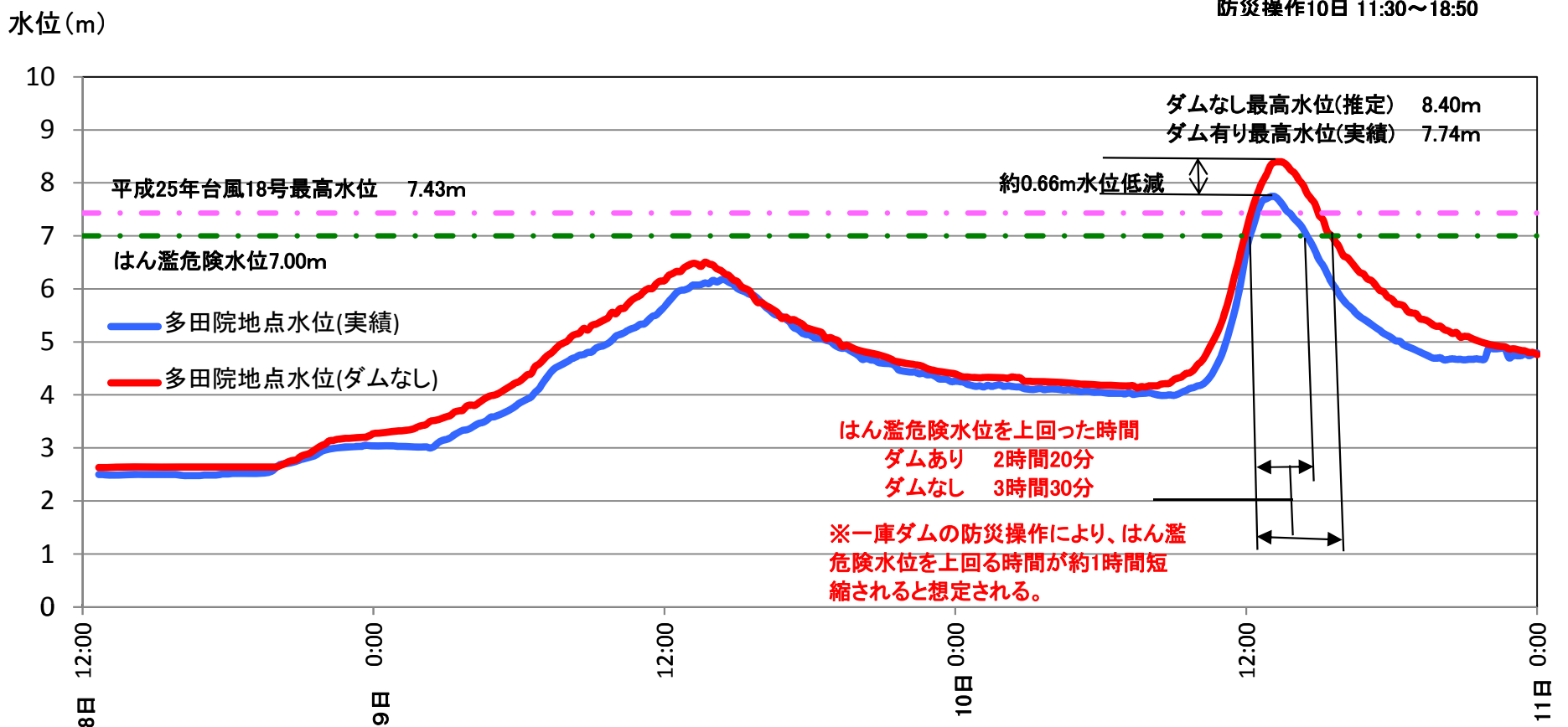
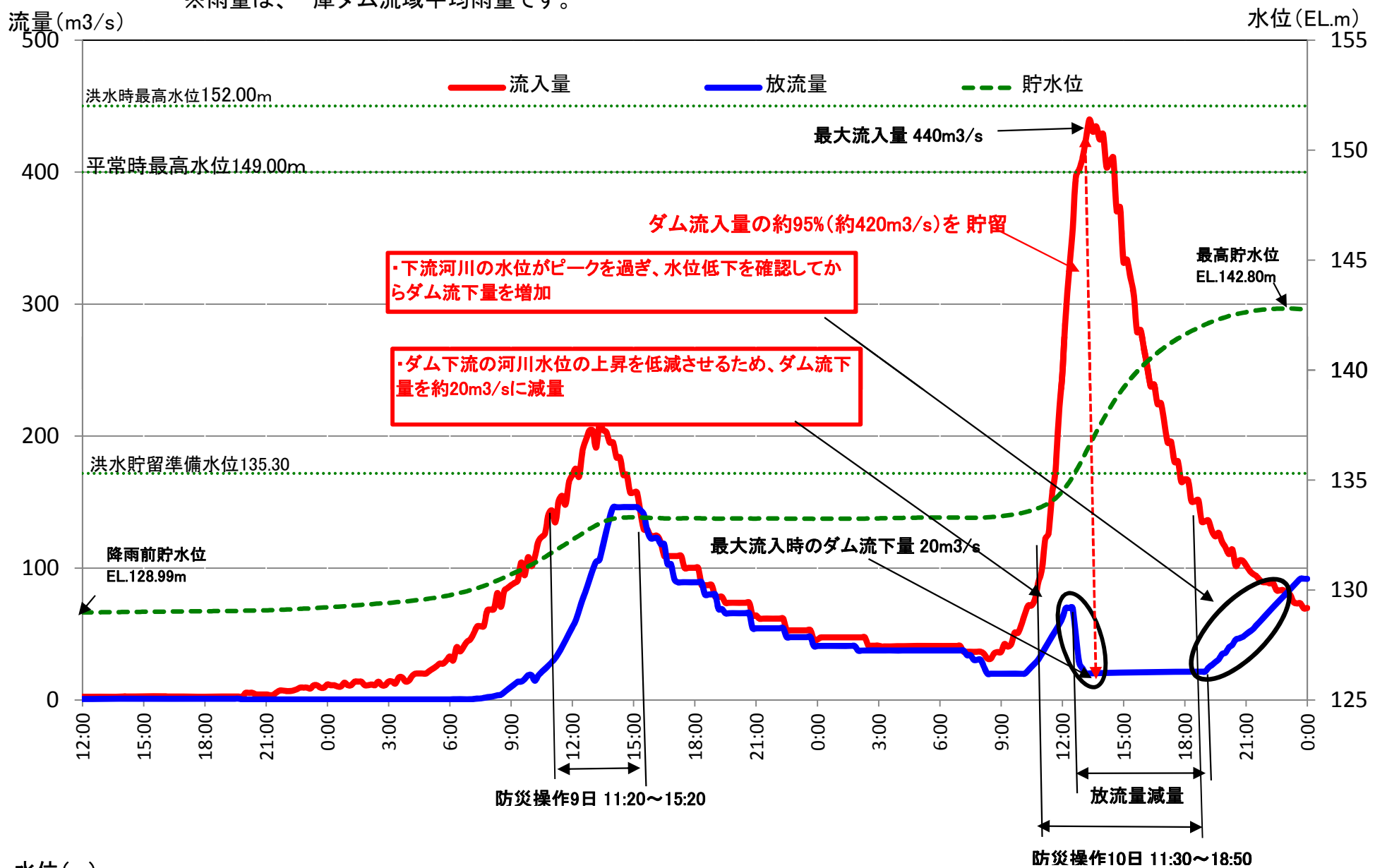


猪名川流域模式図

台風11号の降雨に伴う一庫ダム防災操作について

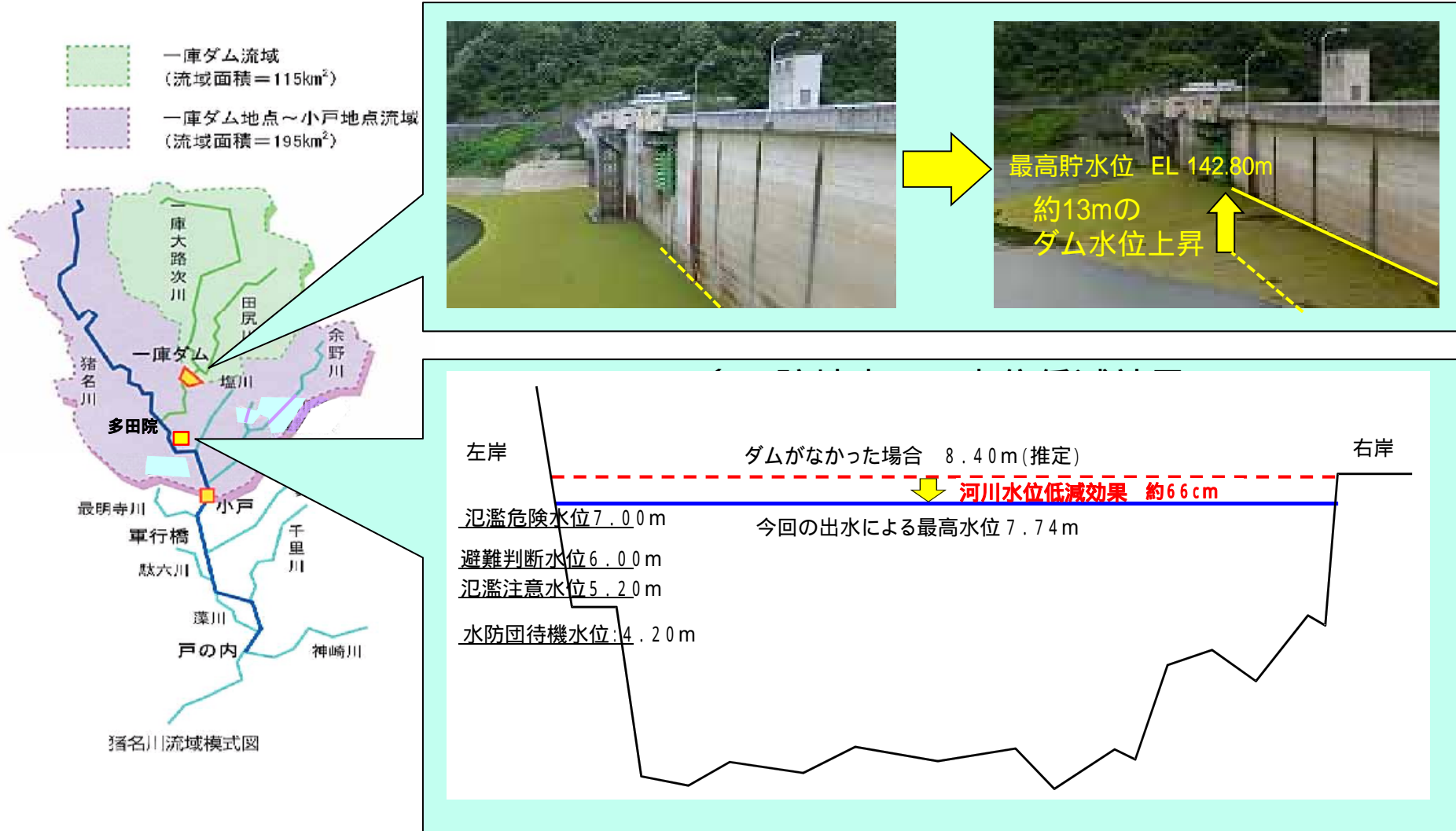


※雨量は、一庫ダム流域平均雨量です。



一庫ダム最大流入時に約95%を貯留、ダム下流の河川水位を低減

台風11号の降雨により猪名川の水量が増大し、一庫ダム管理開始以来 第二位となる最大流入量（毎秒440立方メートル）を記録しました。一庫ダムでは、最大流入時に約95%の水を貯留し、京セラドーム大阪9杯分（1,116万立方メートル）に相当する水をダムに貯め込み、ダム下流の河川水位の低減に努めました。（京セラドーム大阪の大きさを120万m³として算出）



今回の発表は速報値であり、今後の精査により数値等が変わることがあります。